

地域が誇る丸岡南中学校をめざして

地域と一緒に

共々に



共々に 徳を 高む

第4号 10月28日(月)発行

【このお便りでは、丸岡南中学校の生徒や教員が、地域と関わり、地域活性化に貢献している様子を紹介し、応援していきます。】

できることを、できるときに・・・ 台風19号災害募金、今週金曜日まで行います。

台風19号による被害の大きかった地域のみなさんのお役に少しでも立てればと、先週から共々に委員会の生徒が募金活動を行っています。短い期間ですが、生徒のみなさんが、自分の出来る範囲で募金をしてくれています。ありがとう。

災害ボランティアに出向いた先生方の話を聞こう

台風19号による千曲川の堤防決壊で浸水などの被害を受けた長野市では、ボランティアの活動が始まっています。先週のランチルームで、みなさんに紹介しましたが、本校から森山1年学年主任、柴山先生、坪田先生が、この先週末にボランティアに行かれました。

***先生方、お疲れ様でした。写真は、ボランティアに行かれた時の写真です。**

県の災害ボランティアバスに乗って、長野市で活動しました。作業は、家に入り込んだ泥をスコップで掘り、バケツリレーで外に運ぶことでした。20人で1日かかっても、1部屋しか泥を出すことは出来ませんでした。

復興にはたくさんの人の力が必要だと感じました。

(森山先生)



大人20人が、5時間へとへとになるまで頑張ったのが、蔵の1部屋だけ。元の生活を取り戻すまでに、一体どれだけの時間と労力がかかるのか、想像もできません。募金でもボランティアでも、どんな形でもみんなが関わっていく事、続けていくことが大切だと、現地に行って改めて感じました。(柴山先生)

5時間、20人で働いて、1部屋の泥の片付けが終わるくらいです。復旧までは、まだまだ時間がかかりそうです。自分にできることをできるだけ。今後も困っている人たちの手助けができれば、と思います。

(坪田先生)



秋の地域貢献活動



<鳴鹿まほろばフェスタ>

- 吹奏楽部の生徒31人が、演奏や店の手伝いを行いました。吹奏楽部のみなさん、ありがとう！

<いきいき茨城ゆめ国体>

- 柳原校長先生が、成年男子チームの「監督」兼「選手」(「大将」として、参加されました。
- 本校卒業生の廣瀬君(坂井高校3年生)が重量挙げで→



福井県の代表として頑張ってくださいの校長先生、先輩方、頼もしいですね！